

*データのご利用にあたって

- ・データポリシー JAMSTEC
- ・データ責任者 情報管理部署
- ・データの利用制限 データ利用の制限については [注意事項](#) をご参照ください。
- ・引用方法 データの引用については [注意事項](#) をご参照ください。

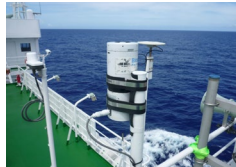
品質

Raw

観測機器

機器名

海上光合成有効放射量（MR15-01～）



概要

減揺装置上の甲板に設置した放射計 PUV-510Bにより、大気中の光合成有効放射（PAR）を測定しています。2015年5月から（MR15-01航海以降）は、紫外線4波長の放射量も収録しています。

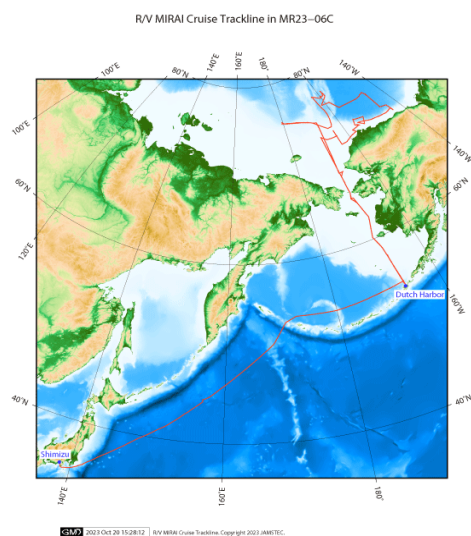
計測装置

メーカー： Biospherical Instruments Inc.
型式： PUV-510B
収録間隔： 6 [秒]
設置場所： 減揺装置上甲板の右舷側
（海面からの設置高度約18m）
[光合成有効放射量] 測定波長： 400 - 700 [nm]
[紫外線量] 測定波長： 305, 320, 340, 380 [nm]

その他

"PAR_YYYYMMDD.txt" のファイル命名規約は次のとおりです。

PAR_： "PAR_"に固定
YYYY： 収録開始年（UTC）
MM： 収録開始月（UTC）
DD： 収録開始日（UTC）



MR23-06C

船舶名：

みらい

期間：

2023/08/25 - 2023/10/04

主席/首席：

藤原 周（海洋研究開発機構）

課題名：

北極域研究加速プロジェクト(ArCS II：Arctic Challenge for Sustainability II)による観測航海

Observational study of the Arctic environmental changes: Pacific-Arctic interaction, biogeochemical transport, mixing and marine ecosystem

海氷下観測技術の研究

Quantification of the microplastic inventory in the waters of the western Arctic Ocean and microplastic influx from the Pacific Ocean

Changes in clouds and aerosols over the ice-free Arctic Ocean

Possibility of the expanding distribution in plankton and fishes associated with sea ice reduction in the Pacific sector of the Arctic Ocean

Observation of air-sea-wave-ice interaction over the Pacific Arctic region

Investigating the physical and ecophysiological basis of fall phytoplankton blooms in the Chukchi and Beaufort seas

Nitrogen Fixation in a Changing Arctic Ocean An Overlooked Source of Nitrogen

Sea-surface PAR (MIRAI) フォーマット

このデータセットは、カンマ区切りです。

No.	項目	備考
1	DATE	年月日 [YYYYMMDD]
2	TIME	時分秒 [hhmmss]
3	PAR	光合成有効放射量（浮動小数点、指数形式） [microEinsteins/cm^2/sec]
4	UV (305nm)	紫外線量;波長 305nm（浮動小数点、指数形式） [microW/cm^2/nm]
5	UV (320nm)	紫外線量;波長 320nm（浮動小数点、指数形式） [microW/cm^2/nm]
6	UV (340nm)	紫外線量;波長 340nm（浮動小数点、指数形式） [microW/cm^2/nm]
7	UV (380nm)	紫外線量;波長 380nm（浮動小数点、指数形式） [microW/cm^2/nm]